

資料公開

2016年度に公開した主な歴史公文書

2016年度（平成28年度）は、新たに456点の特定歴史公文書を追加公開し、公開点数は7739点となった。主要な資料群を以下に紹介する。

1. 薬学研究科移管文書

公開日 2017年2月28日

数量 93冊

年代 1961年～1985年

内容 教授会・大学院研究科委員会などの議事録。教授会については、医学部薬学科の時期のものも含まれる。

伝来・移管 2016年薬学研究科より移管。

複製物 なし

利用制限 「要審査」。

利用方法 原本による閲覧及び写しの交付

利用制限 「要審査」。

利用方法 原本による閲覧及び写しの交付

3. 教育・学生支援部学生支援課移管文書

公開日 2017年2月28日

数量 54冊

年代 1961年～2010年

内容 課外活動に関する資料（学生団体結成・継続届、新入生歓迎関係、国立七大学総合体育大会、東北地区総合体育大会、大学祭など）や、昭和36年～58年にかけての補導協議会の議事録、平成6年～22年にかけての学友会全学協議会の議事録。

伝来・移管 2016年教育・学生支援部学生支援課支援企画係より移管。

複製物 なし

利用制限 「要審査」

利用方法 原本による閲覧及び写しの交付

2. 医学研究科移管文書

公開日 2017年2月28日

数量 94冊

年代 1915年～1987年

内容 教授会などの議事録、中島泉次郎設計による東北帝国大学医科大学本館などの建築図面。

伝来・移管 2016年医学研究科より移管。

複製物 なし

2016年度に公開した個人・団体文書

1. 在外同胞救出仙台学生同盟関係資料

原蔵者 石川規夫・梅林正宏（在外同胞救出仙台学生同盟OB）。

文書群の内容 1946（昭和21）年春に、外地に父兄を残す学生生徒を中心に、彼らの相互扶助と引き揚げ者の支援を行う「在外同胞救出仙台学生同盟」として発足した組織の関係資料。

年代 1946（昭和21）年～1950（昭和25）年

数量・編成 計36点。

伝来 2014年（平成26）に原蔵者から寄贈。

公開条件 当館利用規則に基づき公開。

利用・複製条件 原資料を閲覧。複製は利用者本人または業者委託による写真撮影となる。電子複製は不可。

参考文献等 『在外同胞救出仙台学生同盟史』（1950年）

2. 小西保旧蔵 東北帝国大学学徒動員関係資料

原蔵者 元東北帝国大学学生主事補で、後に京都府立大学教授となった小西保。

文書群の内容 東北帝国大学の学生課で作成・収授した、学徒動員関係の事務文書。業務日誌や動員学生からの書信などが含まれる。

年 代 1941（昭和16）年～1945（昭和20）年

数量・編成 ファイルや封筒ごとのまとまりとして、計6点。

伝 来 戦後、東北帝国大学を退職した小西氏の手許で保管され、2015年にご遺族より寄贈された。

公開条件 当館利用規則に基づき公開。

利用・複写条件 原資料を閲覧。複写は利用者本人または業者委託による写真撮影となる。電子複写は不可。

参考文献等 永田英明「東北帝国大学における理工系学生の学徒勤労働員」（『東北大学史料館』12, 2017年）

3. 佐藤丑次郎文書

原 蔵 者 佐藤丑次郎（1877～1940）は元東北帝国大学法文学部教授。京都帝国大学教授の後、1920（大正9）年に東北帝国大学法文学部の創立委員となり、1922年の法文学部設立と同時に東北帝国大学に移り初代学部長、以後1930年まで学部長を、1939年3月まで法文学部教授をつとめた。

文書群の内容 知人から佐藤が受信した絵葉書と、彼自身が留守中の家族に送った絵葉書などからなる。

年 代 1909（明治42）年～1928（昭和3）年

数量・編成 計487点。

伝 来 2008年11月に文学研究科が古書店から購入し、史料館に寄贈された。

公開条件 当館利用規則に基づき公開。

利用・複写条件 原資料を閲覧。複写は利用者本人または業者委託による写真撮影となる。電子複写は不可。

参考文献等 永田英明「佐藤丑次郎旧蔵絵葉書について」『大学院教育改革支援プログラム 歴史資源アーカイブ高度学芸員養成計画 平成20年度事業成果報告書』（2010年3月 東北大学大学院文学研究科歴史科学専攻）

4. 生物学教室 昭和44年大学紛争資料

原 蔵 者 東北大学理学部生物学教室。

文書群の内容 東北大学において、当該年次に学生団体、教職員団体、大学当局などが各々作成し配布あるいは掲示等を行ったビラや冊子、当時の新聞記事などで構成される。

年 代 1969（昭和44）年

数量・編成 ファイル・封筒ごとのまとまりとして全6点。

伝 来 理学部生物学科の卒業生で、元東北大学医療技術短期大学部教授の大脇頼子を通じ受贈。

公開条件 当館利用規則に基づき公開。

利用・複写条件 原資料を閲覧。複写は利用者本人または業者委託による写真撮影となる。電子複写は不可。

5. 柳尾武義文書

原 蔵 者 工学部の卒業生で元金属材料研究所助手の柳尾武義。

文書群の内容 学生運動や労働運動に関する資料。各種ビラや新聞スクラップなど。

年 代 1969（昭和44）年～1980（昭和55）年

数量・編成 ファイルや封筒ごとのまとまりとして、計9点。

伝 来 2015年に本人より寄贈。

公開条件 当館利用規則に基づき公開。

利用・複写条件 原資料を閲覧。複写は利用者本人または業者委託による写真撮影となる。電子複写は不可。

6. 渋谷陽三文書

原 蔵 者 東北大学の元事務職員で、庶務部庶務課課長補佐、医療技術短期大学部や選鉱製錬研究所の事務長などをつとめた渋谷陽三。

文書群の内容 大学紛争に関わる資料など。大学側の広報資料や、学生の制作したビラ等。

年 代 1962（昭和37）年～1984（昭和59）年

数量・編成 ファイル・封筒ごとのまとまりとして全11点。

伝 来 東北大学百年史編纂事業に伴い

編纂室に寄贈されたものを、編纂終了後史料館に移管。

公開条件 当館利用規則に基づき公開。

利用・複写条件 原資料を閲覧。複写は利用者本人または業者委託による写真撮影となる。電子複写は不可。

7. 吉岡孝治郎文書

原蔵者 吉岡孝治郎(1893～1983)は、東北大学附属図書館の事務長などを勤め、図書館におけるレファレンス(調査相談)の機能を重視する「吉岡原理」を提唱したことで知られる。

文書群の内容 資料の大半は書簡と葉書で、特に1953年7月の英米旅行(国際図書館会議出席)の期間中に作成されたものが豊富。

年代 1914(大正3)年～1970(昭和45)年

数量・編成 計272点。

伝来 2014年に遺族の吉岡一男(東北大学大学院文学研究科卒業生)が寄贈。

公開条件 当館利用規則に基づき公開。

利用・複写条件 原資料を閲覧。複写は利用者本人または業者委託による写真撮影となる。電子複写は不可。

参考文献等 長尾公司「故吉岡名誉顧問を偲んで」・馬場重徳「吉岡孝治郎さんの御逝去を悼む」(ともに『医学図書館』30-2、1983年)、『読売新聞』1983年3月9日朝刊の訃報。